

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【公開番号】特開2007-106575(P2007-106575A)

【公開日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2005-301124(P2005-301124)

【国際特許分類】

B 6 5 G 61/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 G	61/00	5 2 6
B 6 5 G	61/00	3 3 2
B 6 5 G	61/00	4 3 2
B 6 5 G	61/00	5 2 4
B 6 5 G	61/00	3 3 0
B 6 5 G	61/00	4 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月17日(2008.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物品に取り付けられ、センサを有し上記センサからのセンシングデータを送信するセンサノードと、

上記センサノードからの情報を蓄積する管理サーバとを備え、

上記センサノードは、クロックによる第1の割り込みまたは外界の変化を検知したことを示す検知信号による第2の割り込みを受けてスリープ状態から動作状態に移行するとともに、上記第2の割り込みを受けた前後で上記クロックの周期が変更されることを特徴とする品質管理システム。

【請求項2】

請求項1において、

上記センサノードは所定の外界の変化を捉えるトリガ検知用センサを備えることを特徴とする品質管理システム。

【請求項3】

請求項1において、

上記センサノードは所定の外界の変化を捉える発電機構を備えることを特徴とする品質管理システム。

【請求項4】

請求項1において、

上記管理サーバは、上記センサノードからの情報に基づいて上記センサノードが複数の上記物品のうち作業対象物品に取り付けられているかを検知し、上記作業対象物品を作業者に通知するための指示を送信することを特徴とする品質管理システム。

【請求項5】

請求項4において、

上記管理サーバは、上記作業者のセンサノードに対して、上記作業対象物品に対する作

業に従事できるか否かを示す問い合わせを送信し、

上記問い合わせは、上記作業者のセンサノードの表示部に表示されることを特徴とする
品質管理システム。

【請求項 6】

請求項 4 において、

上記作業対象物品を作業者に通知するための指示は、上記作業対象物品に取り付けられたセンサノードに搭載されている発光ダイオードを点滅させるか、上記センサノードに搭載されている液晶表示装置に上記作業対象物品であることを表示するか、上記センサノードに搭載されているブザーを鳴らすか、上記作業員の所持している表示端末に上記作業対象物品の場所を表示するか、上記作業対象物品の置かれている場所の近傍に設置されている表示端末に上記作業対象物品の場所を表示するか、のいずれか一つ、あるいは二つ以上の組み合わせたものであることを特徴とする物品の品質管理システム。

【請求項 7】

請求項 5 において、

上記管理サーバは、上記作業対象物品の作業手順を上記作業者のセンサノードに通知することを特徴とする品質管理システム。